

### 【第3号議案】 NEANET 第15期事業計画

- \* 第15期は緊迫から緩和へ急展開する可能性がある朝鮮半島情勢及び中国と米国の間の貿易問題など、北東アジアに大きな変革を迫る動きがあるなか、これらについての NEANET などの取組をして参りたい。
- \* NEANET の特徴は豊かな専門性を有する多彩な分野の識者が結集していることであり、会員各位の専門性を束ねて高く広く北東アジア情勢を俯瞰することが可能であり、会員各位の協力を得てその成果を自前のホームページ等を通じて発信することとしたい。このため例えば北東アジア政策フォーラムなどの研究会を積極的に実施して参りたい。
- \* このような試みを通して、更に会員数の増加・拡大、充実を図って参りたい。
- \* また、近年の中国の一带一路の動きはユーラシア全域からインド洋にまで中国色に染めていく勢いがあり、日本政府はこの現地における日本企業と中国等企業の協調を重要な検討課題に据えている。北東アジアにおいても例えば中ロ間において積極的な中国企業の進出が見られ、日本海交流にも積極的な航路開設の動きがみられる。これらは日本海側地域の対岸進出に大きなきっかけを与えるものと考えられ、日本海側地域の対岸交流の促進を目標の一つとしている NEANET としては、一带一路研究会等を通じて関連情報を収集し、分析成果を公表して参りたい。
- \* 第15期においては従来以上に会員各位の意見、主張の発表の場として NEANET ホームページを活用してまいりたい。また、日本海側港湾と NEANET の結びつきを強化していく一環として、各港湾が首都圏で行うポートセールスについて、関係者からの了解を踏まえ、NEANET ホームページからも発信、宣伝の一端を担えればと考えている。
- \* 微力であるが、複数港湾のセールスを手掛けることにより、NEANET の新しい役割を見つけると共に港湾間の連携の推進の一助を形成できればと考えている。
- \* 同様の趣旨で会員サービスの一環として、会員の手掛けるイベントなどについても、必要と判断されれば、その広報に NEANET ホームページを活用することを考えて参りたい。